

広報

とち湖

10月
2011年



とうもろこし とったよ!

9月15日 ふる里の丘総合福祉館の敷地内農園で、秋の恒例行事となっている施設者とうや湖幼稚園児との収穫祭が開かれ、園児たちはジャガイモを掘り起こしたり、トウモロコシをもぎ取ったりして歓声をあげていました。

主な内容

- アイヌ教育に一生を捧げた 白井柳治郎………p 2
- 郷土の文化を伝える………p 3
- 第2回日本ジオパーク洞爺湖有珠山大会 ……p 6
- 洞爺湖町の財政の健全化判断比率等を
お知らせします………p 7
- 救急医療情報キットを配布します………p 8

第1部

アイヌ教育に一生を捧げた 白井 柳治郎



白井 柳治郎

特集

郷土の歴史と文化を知る

虻田小学校の敷地内に胸像と頌徳碑が建てられている。虻田小学校第14代校長白井柳治郎。茨城生まれの白井が、アイヌ救済を夢見て、虻田に移住してから今年で110年、没後45年を迎えます。

現在この偉人の業績を後世に残そうと、白井日記をひもとく会が結成され、白井が生前書いてきた日記のデータ化を進めています。その前段としてA4版150ページにわたる「アイヌの慈父 白井柳治郎年譜」が発行されました。白井柳治郎の歩んだ道を振り返ります。

白 井柳治郎が、アイヌの救済のため渡道する決意を固めたのは、当時農業教員養成学校としては最高学府である、駒場（東京帝国大学）農科大学付属農業教員養成所に入學して間もなくのことです。

明治33年（1900年）5月に開かれた「北海道旧土人救育会設立演説会」に参加し、「旧土人救育」という言葉を初めて聞き、弁士として登場した小谷部全一郎の話に大いに刺激を受けたこと

とがきっかけです。本来ならエリートとして立身出世が望める立場であったわけですが、あえてそれを選ばず、アイヌのためにこれからの人生を捧げようと、この集会后18歳の身で決意したのです。

その後も、この気持ちが途切れることなく、小谷部全一郎にアイヌ救済事業への参加を訴え続け、その熱意に初めは色よい返事をしなかった同氏も折れて、翌年同養成所を卒業すると

助手として北海道に渡ることになりました。

虻田第2尋常小学校の開校

明治32年（1899年）に成立した「北海道旧土人保護法」によつて官立のアイヌ学校が設立されることになりました。これ

にもとづいて道庁は、明治34年（1901年）に道内4カ所にアイヌ学校を設置することを決定し、そのうちの1校が虻田に設置されることになりました。このアイヌ学校は、以前からあった第1尋常小学校と区別するため第2尋常小学校と呼ばれました。同年9月23日第2尋常小学校が認可され、教員としての辞令を受け、白井の教員生活が始まりました。明治35年（1902年）4月第2尋常小学校が開校し、明治36年（1903年）には

校長の辞令を受けましたが、専任教師は白井ただ一人の教員兼校長という実態でした。

白井の実践は、児童の自律的な活動を重視し、体験・勤労学習や礼儀作法の指導などを積極的に取入れたり、草花の図案化などでアイヌ民族の造形的才能を引き出していきました。

第2尋常小学校の開校

明治34年（1901年）「旧土人教育規定」にもとづいて発足した虻田第2尋常小学校のような学校は、非常に「特殊」な学校で、時代の要請の中で、その差別的な内容など批判が多くなり、大正10年（1921年）に廃校となり、開校から20年アイヌ教育一筋に歩いてきた白井の教員人生に一つの転機が訪れました。4月には第1尋常小学校と合

併し、新たに虻田尋常高等小学校に改称した学校の校長として、今度は和人、アイヌという一切の区別なく、その後20年間虻田を一切離れることなく教員生活を全うします。

を全うします。

カムイとよばれた
白井柳治郎

教員退職後は、旧虻田町役場



虻田第2尋常小学校開校式



多田 康之さん
(白井日記をひもとく会)

白井柳治郎は、アイヌ教育において先進的な役割を果たしました。お立場に当り添い、励まし、その生活向上のために邁進しました。

アイヌ学校の教師として来町して110年を迎える中で、改めてその足跡の一端を記録しようと、白井日記のデータ化を進めています。

偉大な先人達の一つひとつの功績が、現在のまちを形成しています。明治期の白井の献身的な活動も、その一つに間違いなく数えられると思います。

白井柳治郎略年譜

明治15年(1882年) 7月
12日茨城県真壁郡関本町(現在の築西市)に生まれる。生家は染物業との兼業農家。

明治33年(1900年) 4月
駒場農科大学付属農業教員養成所入所。5月北海道旧土人教育会主催の小谷部全一郎の講演会を聞き、アイヌ教育に一生を捧げることを決意する。

明治34年(1901年) 3月
駒場農科大学付属農業教員養成所を卒業。8月小谷部全一郎が計画した虻田学園の教師となるため同氏とともに虻田に移住。

明治36年(1903年) 虻田
第2尋常小学校の校長就任。

大正10年(1921年) 虻田
第2尋常小学校閉校。虻田第1尋常高等小学校校長に就任。

昭和16年(1941年) 3月
第2尋常小学校、第1尋常高等学校合わせて40年の教師生活に幕をおろす。8月虻田町役場嘱託となる。

昭和23年(1948年) 町の
町史編さん事務取扱を命じられる。

昭和41年(1966年) 3月
脳軟化症で逝去83歳。

の嘱託職員として、主に町史の編集作業に従事し、資料の収集や執筆など町の文化活動にも大きく貢献することになります。

一方引続きアイヌ民族の生活上のため、ウタリ支部(当時)の役員や互助組織の責任者を務めたり、夜学を開いたりして、アイヌの人たちの生活の中に深く入り込み、彼らの生活全般の相談や地位向上に寝食を忘れて、亡くなるまで奮闘していきます。

こういった無私の様々な実践により、アイヌの人たちから「カムイ(神様)」と呼ばれ、町民からも畏敬の念を持たれる存在となりました。

今から100年ほど前の北海

道では、開拓がやつと本格化した羊蹄山麓の開拓が始まりだした頃です。開拓の鉤がおろされたばかりの中で、差別や偏見に苦しみ、厳しい状況に置かれていたアイヌの人たちの窮状を救おうとする白井の活動は、想像を絶するような日々の毎日ではなかったかと思えます。

昭和41年(1966年)3月22日白井は、渡道してから65回目の春を待たずに、83歳の生涯に幕を閉じました。3月26日の告別式には、1,300人の会葬者が別れを惜しみ、その葬列は1キにも及びました。この葬儀が白井の全てを物語っています。



月浦獅子舞

明治 33 年、月浦地区に月浦八幡神社が
建立され、これを機会に香川県神田に伝
わる獅子舞が取り入れられました。

現在まで 111 年間途絶えることなく受
け継がれ、舞い続けられています。昭和
43 年に地区全戸加入の保存会が結成され
ました。

現在会員は 30 名で、会長は中村喜一さ
ん。現在の構成は、獅子 2 人、太鼓裏打
ち 3 人、舞子表打ち 3 人、鉦（かね）1 人、
なぎなた 1 人、笛 2 人の計 12 人。



月浦獅子舞保存会の皆さん

第 2 部

郷土芸能

獅子舞 の 伝 承

町内では、月浦、香川、曙地区
で、讃岐の獅子舞が、100
年以上にわたって現在まで伝承
され、各神社祭などで奉納され
ています。町の無形文化財にも
指定されています。

道内では、同じように香川県
からの入植者などによって、8
市町11カ所で獅子舞が伝承され、
そのうち4市町6カ所が胆振管
内に集中しています。

旧洞爺村文化財審議会・旧洞
爺村教育委員会で作成した「曙
獅子舞」では、このほかに現在
は活動していませんが、財田地区

や洞爺市街地区にも獅子舞があ
り、お祭りには、神社に4地区か
ら集まって競演していたと記し
ています。また「仲洞爺の獅子舞
も参加することがあった」と古
老の話を引用し、そのにぎわい
振りを書いていきます。

少子高齢化で、ますます後継
者の問題が大きくなってきてい
ますが、絶やすことなく継続し
ていってほしいものです。

獅子舞に限らず、様々な郷土
芸能などの伝承が、地域をまと
めていく大きな力にもなります。



香川獅子舞

香川獅子舞は明治 36 年に香川県からの移住者が伝え、終戦直後まで活動していましたが、昭和 23 年の火災で道具類が焼失し、活動が途絶えてしまいました。

香川地区開拓 100 年を迎える平成元年までの復活を目指し、昭和 62 年に保存会を結成。平成元年に復活を果たし、現在まで続いています。

保存会会員は、香川地区住民 40 人で、会長は山田侑敬さん。現在の構成は、獅子 2 人、太鼓裏打ち 3 人、舞子表打ち 3 人、鉦（かね）1 人、薙刀持ち 1 人、団扇持ち 1 人、笛 3 人の計 14 人。



香川獅子舞保存会の皆さん



曙獅子舞

明治 22 年、洞爺湖畔の曙地区に香川県からの一行が入植し、このとき獅子舞が持ち込まれました。

そして、現在まで 121 年間ほぼ姿を変えずに継承されています。後継者不足が心配されたため、昭和 41 年に保存会が結成されました。地区の中学生の協力もあって、伝統の獅子舞は毎年踊られています。

保存会会員は、16 人で、会長は門馬政之さん。現在の構成は、獅子 2 人、太鼓裏打ち 3 人、舞子表打ち 3 人、鉦（かね）1 人、団扇持ち 1 人の計 10 人。



曙獅子舞保存会の皆さん



第2回日本ジオパーク 洞爺湖有珠山大会

更なる連携と拡大を確認

9月29日から3日間の日程で、第2回日本ジオパーク全国大会洞爺湖有珠山大会（同大会組織委員会、自治総合センター主催）が、洞爺湖文化センターで、「ジオツーリズムを通じた観光地づくり」をテーマに開催され

ました。

大会には、各ジオパークの関係者や専門家、地域住民などのべ2,000名が参加。期間中ジオツアーやシンポジウム、分科会、ポスター・パネル展、体験教育など様々な取組がなされました。

では、「防災の言葉を使わない防災教育、楽しみながら学ぶ防災教育が重要」「被災遺構は、負の遺産ではなく、防災にとってプラス遺産だ」という発想の転換が必要」など多くの意見が出されました。

「現在の学ぶ観光からさらに考える観光へと転換していく必要がある。ジオパークの将来への可能性は高い」と自らの行政での経験を踏まえて発言しました。第2部は、脚本家の倉本聰氏の講演と同氏と伊藤和明NPO法人防災情報機構会長、三松三朗三松正夫記念館館長の鼎談。倉本氏は、東日本大震災をふまえて、「豊かな生活を求めて戦後来たが、便利なくらしとは一体なんだったのか」「今後の人間の生き方として、豊かさを求め続けるのか、豊かな暮らしをすてるか。どの道を選ぶのか問われている」と言及。「地べたの過去の営みを見ることができるとのジオパークを宝として守ってほしい」と結びました。



ジオパーク宣言を読み上げる各首長ら

30日には、メインのフォーラムや講演会が行われ、各地域の活動紹介や観光地づくりが議論されました。

午前中に「ジオパークと観光」「ジオパークと防災」「ジオパークと教育」「ガイドの役割」の4分科会が各ホテルで開催。

「ジオパーク防災の分科会」

午後からのフォーラムは、1部がシンポジウムとパネルディスカッションで、岡田弘北大名誉教授と大島直行伊達市噴火湾研究所所長が基調講演。岡田名誉教授は、ジオパークと防災の関係についてふれ「地球をよく知り、行動することは、火山をよく知り、行動することに通じる」と述べ、東日本大震災で事前の避難訓練で助かった事例をあげながら「知ること、普段からやっていることは災害時でもできる」と改めて日常での防災教育の必要性を訴えました。

大島所長は、ジオパークを新しい知的観光資源として位置づけ、これからの観光を考えると



西山散策路を歩くジオツアー



学習成果を発表する洞爺湖温泉小学校の児童ら

健全化判断比率を表す4つの指標

①一般会計の収支状況を表すものです

実質赤字比率	平成22年度決算	平成21年度決算	早期健全化基準
	—	—	14.87%



算出方法 $\frac{\text{一般会計の赤字額}}{\text{標準的な一般財源の年間収入}}$

一般会計の収支状況を表し、数値が高いほど悪化していることを意味します。平成22年度決算では赤字は発生していません。

(「—」は、当該比率がない(赤字額がない)ことを示しています。)

②洞爺湖町全体の収支状況を表すものです

連結実質赤字比率	平成22年度決算	平成21年度決算	早期健全化基準
	—	—	19.87%



算出方法 $\frac{\text{一般会計及び特別会計の赤字額}}{\text{標準的な一般財源の年間収入}}$

洞爺湖町全体の収支状況を表す指標です。実質赤字比率同様、平成22年度決算では赤字は発生していません。

(「—」は、当該比率がない(赤字額がない)ことを示しています。)

③町の借入金返済の状況を表すものです

実質公債費比率	平成22年度決算	平成21年度決算	早期健全化基準
	25.5%	28.3%	25.00%



算出方法 $\frac{\text{借入金の定期償還にあたる金額}}{\text{標準的な一般財源の年間収入}}$

借入金の返済額が年間収入に占める割合を表します。この数値が25%を超えると早期健全化団体となり、財政健全化計画を策定し、国への提出が義務付けられます。町では平成21年度に策定した財政健全化計画により財政の健全化に向かって努めているところです。

④将来に渡っての負担を表すものです

将来負担比率	平成22年度決算	平成21年度決算	早期健全化基準
	155.8%	198.4%	350.00%



算出方法 $\frac{\text{町債残高(町の借金額)、職員の退職金などの将来負担見込額}}{\text{標準的な一般財源の年間収入}}$

一般会計が将来負担すべき実質的な負債額(町債残高のほか、退職手当支給予定額などを表したものです。これにより標準的な年間収入の何年分に相当するか分かります。

資金不足比率について

水道事業などの公営事業会計の全会計の赤字・資金不足を表す比率です

会計名	比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0%
公共下水道事業特別会計	—	20.0%
簡易水道事業特別会計	—	20.0%

(「—」は、当該比率がない(赤字額がない)ことを示しています。)

監査委員の意見書 健全化判断比率及び資金不足比率の審査を終えた監査委員から9月1日に意見書が町長に渡されました。意見書の内容については、以下のとおりです。

「健全化判断比率については、財政健全化計画の施行により着実に効果が表われており、平成23年度決算をもって早期健全化基準を下回る予定であることから引き続き財政健全化計画を推進し、早期健全化団体からの脱却ができるよう、計画に沿った財政運営に努力されたい。」

◆町では、以上の監査委員の指摘を踏まえ、財政健全化計画に沿った財政運営を着実にを行い、早期健全化団体からの脱却を早期に図るよう町民の皆様の理解と協力を得ながら進めていきたいと考えています。

平成22年度決算
洞爺湖町の財政の
健全化判断比率等
をお知らせします

税務財政課
財政健全化推進グループ
☎74-3003

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律(財政健全化法)」に基づき、財政状況を算定しましたので、お知らせいたします。

平成22年度決算においては、実質公債費比率が引き続き国の基準を上回っており、それ以外については、おおむね健全であるという結果になりました。

健全化判断比率にはそれぞれ早期健全化基準があり、これをひとつでも満たしていないと、起債の許可制限などの制約を受けます。

なお、健全化判断比率については、監査委員の審査が義務付けられています。

今月の焦点

11月15日から

救急医療情報キットを 配布します

洞 爺湖町では、高齢者の安全・安心を確保することを目的に「救急医療情報キット」を11月15日から希望する方に配布します。

救急医療情報キットとは・・・

高齢者の安全・安心を確保することを目的に「かかりつけ医」「薬剤情報提供書(写)」「持病」などの医療情報や、「診察券(写)」「健康保険証(写)」などの情報を専用の容器に入れ、自宅に保管しておくことで万一の救急時に備えるものです。

救急医療情報キットの交付対象者

- ① 65歳以上で、一人暮らし又は老人夫婦のみの世帯の方
- ② 障がいのあるひとり暮らしの方
- ③ 突発的に生命に関わる危険な症状の発生する持病を有する方

④ そのほか町長が適当と認める方

救急医療情報キット 交付の申請

交付を希望する方は、申請書を健康福祉課、温泉支所、洞爺総合支所に提出してください(申請書は各窓口にあります)。

申請の際には、緊急連絡先、かかりつけ医、緊急時の対応方法の分かるもの、写真(本人と確認できるもの)、健康保険証(写)、診察券(写)、薬剤情報提供書(写)或いはお薬手帳(写)と印鑑をご持参ください。

また、代理で申請する場合は、代理人の身分を証明するもの(運転免許証、健康保険証など)をご持参ください。

費用負担

キットは無償で交付します。キットの交付場所

健康福祉課、温泉支所、洞爺総合支所の窓口で交付します。

救急医療情報キットの内容

町が交付するキットの内容は、次のとおりです。

- ① 保管容器
- ② 救急医療情報カード
- ③ 保管場所明示ステッカー

救急医療情報キットの保管

冷蔵庫の扉にステッカーを貼付します。

救急医療情報キットは、冷蔵庫の内のわかりやすい場所に入れてください。

救急医療情報キットに入れるもの

- ① 救急医療情報カード
- 緊急連絡先、かかりつけ医、緊急時の対応方法などを記載したもの
- ② 写真(本人と確認できるもの)

- ③ 健康保険証(写)
 - ④ 診察券(写)
 - ⑤ 薬剤情報提供書(写)或いはお薬手帳(写)
- ※②～⑤は、ご本人に用意していただくものです。

救急医療情報キット 利用時について

利用にあたっては以下の点をご理解ください。

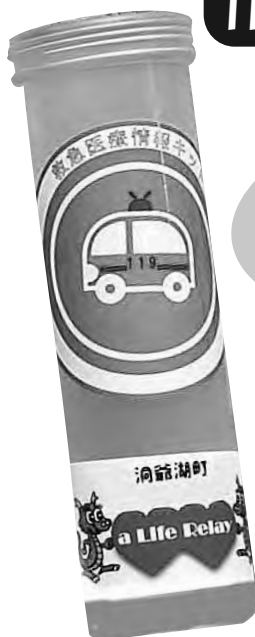
- ① 冷蔵庫ドアの外側にステッカーが貼られている場合は、本人及び同居人の同意を得ることなく、冷蔵庫を開けて救急医療情報キットを取り出すことがあります。
- ② 救急医療情報キットは、救急隊が救急活動に必要と判断した

場合に活用いたします。そのため、救急医療情報キットの保持者であることが分かっている場合でも、その救急活動によっては活用されない場合があります。③ 救急活動において、搬送先の医療機関を決める場合、本人の状態によっては救急情報カードに記載された「かかりつけ医療機関」に搬送できない場合があります。また、「救急隊員への伝言」については必ずしも、その伝言を実行できるものではありません。

救急医療情報キットについての問合せは、健康福祉課福祉・高齢者グループ(☎74-3001)へ。

11/15 から無料配布

万一の時に
救急医療情報キット
があれば安心です





消防だより 119

大規模災害に備え

トリアージ訓練実施

9月21日(水)、22日(木)

の両日、西胆振消防組合洞爺湖消防署豊浦支署において、多数傷病者事故等発生時に、現場の指揮命令などの確立と各隊員の観察・活動能力を高めることを目的としたトリアージ訓練が実施されました。



トリアージ訓練に取り組む隊員ら

延べ約90人の職員が参加しました。

住宅用火災警報器の設置が義務付けられました

住宅用火災警報器の設置により、住宅火災の発生を早期に発見し、避難することで、大切な家族を守ることが出来ます。平成23年6月1日をもって設置が完全義務化されていますので、必ず設置しましょう。



住宅の関係者(所有者、管理者又は独占者)が設置することになっていきます。持ち家の場合はその所有者が、アパートや賃貸マンションなどの場合は、オーナーと借受人が協議して設置することになります。寝室及び

2階にある場合は階段にも、煙感知式の警報器の設置が義務付けられています。また、任意ですが台所も火を使うことから、熱感知式の警報器の設置もお勧めしています。

わからないことや質問などがありましたら、洞爺湖消防署 ☎ 76-2119)・温泉分署 ☎ 73-1119)・洞爺分署 ☎ 87-2119)へご相談ください。また、西胆振消防組合や洞爺湖町(お知らせ掲示板)ホームページにも、詳細について掲載していますのでご覧ください。

ストーブなどの

安全な取扱い

れからの季節は、秋から寒さが一段と厳しくなる冬にかけて、ストーブなどの暖房機器を使用する機会が多くなり、火災の発生が心配される時期でもあります。

火災を発生させないよう、次の点に注意するよう心掛けましょう。

使用にあたっての注意事項
①ストーブなどの近くに、紙や衣類など燃えやすいものを置かない。



②ストーブの近くでヘアスプレー等の引火の危険性があるものを使用しない。
③カーテンなどがストーブに接触しないように、離して使用する。

④ストーブの上方に洗濯物などを干さない。

使用方法など

①ストーブに灯油を給油する時は、火を消してから行う

②カートリッジタンク式の場合は、給油後、タンクのふたを確実に締める。

③煙突は金属の支線などを使用して固定する。

④就寝時や外出時には、必ず完全に消火していることを確認する。

⑤使用する前には十分な点検・整備を行い、故障している場合は専門の業者などに修理を依頼してください。

西胆振消防組合のホームページが開設されました

西胆振消防組合のホームページが開設されました。

消防組合の概要、連絡先、各種試験・講習会のお知らせ、住宅用火災警報器設置や消火器点検内容、各種申請様式(ホームページからダウンロードできます)などが掲載されています。

今後、利用者の利便性を考慮しながら内容を充実していきますので、是非、ご活用ください。西胆振消防組合ホームページアドレス <http://www6.ocn.ne.jp/~nfd119/index.html>

統一標語

消したはず
決めつけないで
もう一度



平成23年1月1日～

8月31日現在

●火災件数 4件

●救急件数 326件

fire

あぶた福祉会の秋の恒例行事「ゆうあいフェスティバル」（清水自治会・あぶた福祉会 主催）が、9月18日清水友愛の里グラウンド特設会場で開かれました。

台風15号の影響を考慮して今年は、ステージでのアトラクションを中止。少し肌寒い天候の中でも、多くの住民や家族の皆さんなどが訪れ、テントで焼き鳥や焼きそば、ビールなどを楽しみました。

屋内では、自家製手打ちそばが提供されたり、しいたけ



フェスティバルを楽しむ利用者の皆さんら

せっけんなどの即売会も催され、多くの人たちとの交流で利用者の皆さんも笑顔があふれていました。

地域住民との交流 ゆうあいフェスティバル

遡上するサクラマスの生態に興味津々 サクラマス観察会



サクラマスの遡上の観察を楽しむ親子づれ

産卵の季節を迎えた9月17日、「サクラマスを見に行こう」（財田自然体験ハウス主催）が開かれ、洞爺湖から町内のソウベツ川に遡上するサクラマスを

観察しようと親子連れらが参加しました。

同ハウスに集合した参加者は、遊歩道のそばにあるえん堤まで歩いて移動。同ハウス職員の鈴木さんから説明を受け、川に沈めた小型水中カメラから遡上の様子を観察しました。札幌から来た小学生は、時よりカメラに映るサクラマスに驚きの表情を浮かべ、初めての体験を楽しんでいました。

声援を背にたすきをつなぐ クォーターマラソン駅伝大会



勢いよくスタートを決める選手ら

第16回洞爺湖町クォーターマラソン駅伝大会（洞爺湖町陸上競技協会 主催）が、9月23日あぶたふれ合いセンターをスタートに行われました。

今年は、虻田中学校の学校祭と重なり、小学生低学年、高学年の合計13チームが参加。でんでんちびっ子広場までの1往復を5人がたすきリレーして競いあいました。

成績は次のとおり。

小学校低学年 1位とうや小3年チーム2位虻田ライオンズ3位東小チーム／小学校高学年 1位チームボルト2位ブルの合唱3位ブルーフェニックス

9月21日、平成23年度道南ブロック町内会活動研究大会（北海道町内会連合会・北海道社会福祉協議会 主催）が、自治会の役員らを対象に洞爺湖温泉のホテルで開かれ、町内会の課題や地域福祉について論議を深めました。

富田彰北海道社会福祉協議会地域福祉部長の基調説明の後、引き続き岡田直人北星学園大学部准教授による「安心・安全をめざして、地域の支えあいと絆づくり」と題して基調講演が行われました。講演では、地域での互助の活動と実際のケアプランとを結びつける、これからの地域福祉のあり方が提起されました。



地域福祉について学ぶ参加者ら

これからの地域福祉を考える 道南ブロック町内会活動研究大会

一打一打に集中 町民パークゴルフ大会

平成23年度
町民パークゴルフ大会（洞爺湖町体育振興連絡会・水戸光彦会長 主催）が、8月28日、27チームが参加して洞爺湖温泉のセンターパークゴルフ場で開かれました。



ナイスショットをきめる斉藤さん

試合方法は、1チーム3人で3チームが1組でスタートし、一つのボールをチーム内で順番にプレーしながら、27ホールでスコアを競いあうチーム対抗戦。

最高齢の参加者斉藤栄治さん（89）は、週に3～4回（1回に36ホール）プレーする元気なお年寄り。「男女関係なく楽しめるし、歩くのが健康に良い」とパークゴルフの魅力を語っていました。

9月9日、「ひだまりの詩」などで知られる「ル・クプル」（活動休止）の藤田恵美子さんが、全国で開催している「OMO I Y A R I 音楽会」を虻田小学校で行い、児童との交流を楽しみました。

9月10日から伊達市で行われた、日本青年会議所全道大会でのイベント「北湘南OMO I Y A R I 音楽会」出演に合わせて実現しました。

手話を交えた「ひだまりの詩」や童謡などを披露。最後に東日本大震災の避難者に思いを寄せて練習を重ねてきた児童らと「OMO I Y A R I のうた」を合唱し、大きな拍手が会場から起こりました。



和やかな雰囲気にもまれた「OMO I Y A R I 音楽会」

ル・クプル藤田さん 歌で虻小児童と交流

9月12日、健康づくりの里事業講演会「アメリカにおける自然療法」（洞爺湖町 主催）が、観光情報センターで開かれ、約40人の住民や観光関係者などが参加し、洞爺湖の資源をいかした新しい観光の行方について考えました。

講師は、アメリカパステリア大学で自然療法を研修しているリリー・ジェイ・ホー・チャンさん。本来人間が備わっている自然治癒力について詳しく説明し、その治癒力をアップする方法として、温泉での入浴やハーブの効果などについてふれました。「洞爺湖は、自然環境や温泉、スポーツなど自然療法には理想的な地域だ」と絶賛。改めて、洞爺湖の魅力について認識を深めました。



新たな洞爺湖観光を提起した「自然療法」講演会

洞爺湖観光の魅力新たに探る 健康づくり講演会

香川県の話し言葉研究会来町 讃岐弁の調査で子孫に聞き取り

全国の香川県民の入植地を訪ね、同県の言葉や風習がどのくらい残っているかを調査している香川県話し言葉研究会（島田治主幹）の4人のメンバーが、9月13日当町を訪れ、2泊3日の日程で、洞爺地区の町民7人から聞き取り調査を行いました。



聞きとり調査をする研究会の皆さん

同会は、8年前から県外での調査を開始。一昨年は旭川、昨年は帯広中心に調べました。調査は、短い文章を読み上げてもらい、アクセントを確認したり、日常生活での語彙や風習などについて質問。島田主幹は「正月の雑煮にあんころ餅をいれる風習やほっこげな（ばかみたい）などの言葉も残っていた」と調査の成果を話しました。

まちのわだい

	優良（30分）	一般（60分）	違反（120分）	初回（120分）
10月	17日（月）／25日（火）13:30～	17日（月）14:30～	25日（火）14:30～	12日（水）18:30～

information

お知らせ



暮らし

行政相談所

10月17日から始まる「秋の行政相談週間」に合わせて行政相談所を開設します。

行政相談委員は、皆さんが暮らしの中で役所の仕事について困っていることや、分らないことについて、公平な立場で問題解決のお手伝いをしております。相談は無料で秘密は厳守されます。この機会に是非お気軽にご相談ください。

（虻田地区）

■日時 10月17日（月）

13:00～16:00

■場所 虻田ふれ合いセンター

（洞爺地区）

■日時 10月17日（月）

13:00～16:00

■場所 洞爺総合センター

相談は、電話でも随時受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

談ください。

・行政相談委員（虻田地区）

谷内和義 ☎ 76-3023

・行政相談委員（洞爺地区）

近藤利男 ☎ 82-5409

「必ずチェック最低賃金！
使用者も労働者も」

北海道最低賃金

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む）に適用される北海道最低賃金（地域別）が次のとおり改定されます。

最低賃金額 時間額 705円

効力発生年月日 平成23年10月

6日

厚生労働者 北海道労働局 労働基準監督署（支署）

口腔がん検診（無料）

北海道に在住の20歳以上の方を対象に無料の口腔がん検診（1次検診）を実施します。定員50名、先着順。

■日時 11月26日（土）

14時45分～16時45分

■場所 室蘭歯科医師会館（室蘭市東町1丁目20番26号）

■申込期間 11月4日（金）～11月18日（金）

■申込方法 電話にて申込みください。申込受理後、先着順で検診票、案内（場所、時間等）を送付します。

■申込先 北海道歯科医師会 ☎ 011-231-0945

※過去、現在まで口腔がん（舌がん、口腔底がん、頬粘膜がん、歯肉がんなど）で医療機関にて検査、受診されている方、セカンドオピニオンとして受診される方は除きます。

催し

平成23年度
洞爺湖町表彰式

心からおくやみ
申しあげます

最愛のご家族をなくされ、ご冥福を心からお祈り申しあげます。ご遺族の上にも限らないご加護と、故人のみたまが安らかに眠りくださることをお祈り申しあげます。



故工藤さとさん
■8月19日死去
■97歳 ■遺族は
守さん ■虻6区



故武川マツエさん
■8月19日死去
■95歳 ■遺族は
正之さん ■虻5区



故大西高司さん
■8月17日死去
■76歳 ■遺族は
珠子さん ■洞第2



故田中真理さん
■7月28日死去
■39歳 ■遺族は
義則さん ■曙



故三上忠典さん
■7月28日死去
■67歳 ■遺族は
環子さん ■曙



故菊地征雄さん
■8月30日死去
■93歳 ■遺族は
麗子さん ■入4区



故鈴木武雄さん
■8月26日死去
■83歳 ■遺族は
孝子さん ■泉



故大沼理さん
■8月26日死去
■62歳 ■遺族は
弘子さん ■虻3区



故高橋英敏さん
■8月22日死去
■63歳 ■遺族は
美子さん ■清水



故石原達夫さん
■8月22日死去
■56歳 ■遺族は
英司さん ■虻6区

	優良（30分）	一般（60分）	違反（120分）	初回（120分）
11月	4日（金）/10日（木）13:30～	4日（金）19:30～	15日（火）18:30～	10日（木）14:30～

自然ふれあい行事

「四十三山・金比羅山 麓火口 自然観察会」

今からちょうど 100 年前の火山活動によってできた四十三山（明治新山）、そして 2000 年噴火によってできた金比羅火口を 1 日かけてゆっくり歩き、自然を感じ、噴火の歴史や、火山の恵みである温泉の仕組みを学んでみませんか。

■日 時

10 月 23 日（日）9 時集合～15 時 30 分散会予定（※荒天洞爺湖ビジターセンター内にて実施）

■集 合

洞爺湖ビジターセンター

■講 師

宇井忠英北海道大学名誉教授

■定 員

30 名（申し込み順）

■参加費

無料（資料：ジオパークガイド 2 冊＜計 400 円＞参加者負担）

■主 催

環境省北海道地方環境事務所・（財）自然公園財団昭和山支部

■申込み

洞爺湖自然保護官事務所
☎73-2600（土日祝日休）

教育講演会

■主 催

二科会写真部北海道支部西胆振会（担当 秋田和彦）☎75-2669

■場 所

伊達信用金庫洞爺温泉支店

■日 時

10 月 25 日～11 月 24 日 9 時～16 時（初日は 14 時～最終日は 14 時まで）

第 27 回二科会 洞爺湖写真展

平成 23 年度洞爺湖町表彰式が行われます。町民の皆さんの参加をお願いします。

■日 時

11 月 3 日 10 時～

場所 役場防災研修ホール（3 階）

この子らと共に生きる ～発達障がい児者への支援と連携～

■講 師

田中康雄氏（北大大学院教育学研究付属子ども発達臨床研究センター教授）

■日 時

11 月 5 日（土）午後 2 時～

■場 所

室蘭市文化センター大会議室 4 階

■申込み

氏名、住所、電話番号、所属（保護者・保護者以外は職業・勤務先）を FAX・メールにて申込み。

☎FAX 0143-23-1923 mufc.1d.in@gmail.com 担当熊谷

※託児の必要の方は事前連絡（保険料・おやつ代等有料）
主 催 室蘭 LD を考える会

西いぶりリサイクルプラザ講座
☎0143-59-0319

■日 時

11 月 3 日・17 日又 11 月 6 日・20 日 10 時～15 時

■場 所

西いぶりリサイクルプラザ二階工房にて

■参加費

3、050 円 裁縫道具一式、お弁当、不用になった着物

「スイーツデコ講座」

■日 時

10 月 21 日又は 22 日 10 時 30 分～12 時 30 分

■場 所

西いぶりリサイクルプラザ二階

■参加費

500 円

介護交流会

介護をしていて迷ったり不安になったとき、ひとりで抱え込まずに、同じ悩みを抱えている方・経験した方同士で話し合うことで、いい案が浮かんだり、気分転換ができるかもしれません。この機会に、一緒にお話をしてみませんか？ ご参加お待ちしております。



■日 時 11 月 9 日（水）13 時 30 分から 15 時

■場 所 健康福祉センターさわやか

■対 象 ①自宅で家族を介護している方②施設などに入所している家族を介護している方③一般の方

■内 容 <学習会> 上手に使う介護保険・福祉制度

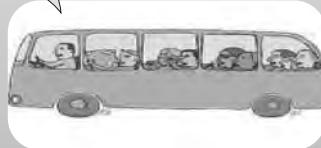
<座談会> みんなで日頃の思いを語り合おう（グループに分かれて介護者同士の交流会）

■参加費 無料

～送迎バス運行表～

○行き	12 時 30 分	洞爺総合支所前
	12 時 40 分	大原ふるさと会館前
	12 時 45 分	香川コミュニティセンター前
	12 時 50 分	なるか愛郷の家前
	12 時 55 分	花和集会所前
	13 時 05 分	月浦集会所前
	13 時 15 分	文化センター前
○帰り	15 時 15 分	健康福祉センター出発 （行きの経路と逆に運行します）

バスを希望される方は、申込みの先にあわせて連絡ください。申込みのない場所には停車しませんのでご注意ください



申込み・問合せ

洞爺湖町地域包括支援センター
（健康福祉センターさわやか内 ☎76-4822）

国民年金保険料は遅れずにきちんと納めましょう！！

国民年金は、老後やもしもの時にあなたの大きな支えとなります。

保険料の納め忘れが続くと老後に年金を受け取ることができなくなるばかりか、納付が遅れることで障害年金や遺族年金を受け取れない場合があります。もしもの時に後悔することのないよう、保険料はきちんと納期内に納めましょう。（納期は翌月末で、2年経過すると時効により納められなくなります。）

国民年金保険料の納付が困難なときは

国民年金には、経済的な理由などで保険料を納めることが困難な場合、申請をして承認されると、保険料の納付が免除される申請免除制度があります。

申請免除制度には、保険料の全額が免除される全額免除と、保険料の一部を納付し、残りの保険料が免除される一部納付があります。

一部納付には、4分の1納付、半額納付、4分の3納付の3種類があります。本人・配偶者・世帯主の前年の所得が一定以下の場合に、全額免除または一部納付が承認されます。

また、退職（失業）を理由とした特例免除制度もあります。特例免除制度は、退職（失業）した年度及び翌年度に限り、利用することができます。

制 度	申請できる 年 齢	前年度所得の 審査となる人	承認期間中に 納付する保険料	将来老齢基礎年金をもらうときには	
				平成 21 年 3 月以前 の保険料免除期間	平成 21 年 4 月以後の 保険料免除期間
全額免除	20 歳～ 60 歳未満	本人・配偶者・ 世帯主	月額 0 円	承認期間は3分の1 の金額が反映	承認期間は2分の1の 金額が反映
4分の1納付			月額 3,760 円	承認期間は2分の1 の金額が反映	承認期間は8分の5の 金額が反映
半額納付			月額 7,510 円	承認期間は3分の2 の金額が反映	承認期間は4分の3の 金額が反映
4分の3納付			月額 11,270 円	承認期間は6分の5 の金額が反映	承認期間は8分の7の 金額が反映

※免除承認期間から向こう 10 年以内に追納ができます。ただし、承認されてから3年度目以降は加算金が付きます。

■問合せ・室蘭年金事務所（お客様相談室） ☎0143-50-1004
・洞爺湖町住民課住民・戸籍年金グループ ☎0142-74-3002



秋のヒグマに要注意

10月31日まで「ヒグマ注意特別月間」です。収穫の秋、この季節山に山菜採りなどに出かける方が増えます。くれぐれも事故に遭わないよう注意してください。

北海道環境生活課自然環境係
☎0143-24-9577

町 議会議員が地域に出て、広く町民の皆さんとひざを交えて懇談する機会を設けました。全議員が出席し、町民の皆さんと日ごろ感じていることや、町政に反映させたいことなどを忌憚（きたん）なく話し合いたいと考えています。多数の町民の皆さんの参加をお願いします。日程は次のとおりです。詳細は、議会事務局（☎74-3011）へ。

開催地域	洞爺地域	温泉地域	本町地域
日時	平成 23 年 10 月 27 日 (木) 午後 6 時～ 午後 8 時	平成 23 年 10 月 28 日 (金) 午後 2 時～ 午後 4 時	平成 23 年 10 月 28 日 (金) 午後 6 時～ 午後 8 時
会場	洞爺総合センター 2 階会議室	洞爺湖温泉支所 町民ホール	洞爺湖町役場 3 階 302 会議室

町民と議員の懇談会を開催します

チャレンジショップ支援事業を 活用し起業してみませんか

洞 爺湖町では、町内の商工業の振興と活性化を目的にチャレンジ支援事業を行っています。

空き家・空き店舗を活用し、地域に根ざした特色あるショップを開業、起業したい方を対象に資金的に支援する制度です。この制度を利用し開業、起業してみませんか。

●対象事業 ①小売業、サービス業、飲食業②地元農産物及び海産物等直売所③農産物及び海産物を使った加工品の製造・販売業④地域の景観を生かした観光業⑤その他、本町の特色を生かした事業

●対象経費 業種を営むための店舗等改装費、又は備品購入費、賃借料

●対象要件 洞爺湖町民、又は町民になる予定の者で、町税などを滞納していない者



●補助金の交付額 補助対象事業に対する補助金の交付額は、次のとおり。

①改装費補助 店舗などの改装費の1/2以内とし、上限50万円
②備品購入費補助 開業に必要な備品など購入費の1/2以内とし、上限30万円
③家賃補助 空き店舗の家賃（敷金・礼金は除く。）対象月額の1/2以内。ただし、最長2年間で、1年目は5万円、2年目は3万円が限度。

●募集期間 平成24年1月31日まで。予算額に達した時点で募集は打ち切り。

●適用除外 空き店舗などの所有者と同一世帯及び親族（2親等以内）の者。

●申請用様式 洞爺湖町チャレンジショップ支援事業補助金交付申請書

●その他 平成23年度内に事業完了（補助金の清算を終える）することが出来る方。

問合せ 企画防災課地域振興グループ ☎74-3004 E-Mail: chikiki@town.toyako.hokkaido.jp

社会VS暴力団 社会全体で暴力団を排除しよう

近年、暴力団はその正体を隠して、企業や行政に接近してくるため、知らずに取引関係を結び、被害に遭うケースも増えています。企業が暴力団からの被害をなくすため、講ずるべき対策を考えましょう。

みんなの力で社会の敵、暴力団を追い出し、明るい街をつくりましょう。

暴力団追放！！「三ない運動」の推進

暴力団を

「利用しない」



全てを「金づるにする」それが暴力団の姿勢です

- 暴力団を利用したつもりが、骨の髄までしぼられます。
- 暴力団はタダでは働かず、法外な金を要求されます。
- 暴力団は、相手が弱い、甘いと見ると、トコトン食い付き離れません。

暴力団を

「恐れない」



恐れは「誤ったイメージから」
「恐れることは暴力団を成長させる」

- 暴力団は怖いものではありません。皆で相談しあい、団結して対応しましょう。
- 暴力団を恐れず「存在を許さない」と皆で対決姿勢をもつことです。

暴力団に

「金を出さない」



金が「腐れ縁の元」
暴力団を支援・容認することになる

- 暴力団に金を出すことは、結果的には暴力団を認め、資金獲得の助けをすることになります。
- 暴力団は一度味を占めると何回も金を要求し続けてしぼり取るのです。
- 暴力団は、自らの遊びや組の活動資金を、常にかき回っているカネのための集団です。

暴力団が恐れているもの、それは、あなたの暴力団を恐れない「勇気」なのです。

住民課 ☎76-3002

食べて応援しよう！

農林水産省の呼びかけで、「食べて応援しよう！」というキャンペーンが現在進められています。

東日本大震災の被災地及び周辺地域で生産・製造されている農林水産物、加工食品を積極的に消費することで、被災地を応援しようとするもので、社内食堂の食材や被災地産食品フェアなどいろんな形で取組が行われています。

私たちの最も身近な食を通じた被災地復興の輪を、広げていきましょう。



産業課 ☎74-3005

敬老の日 地域のお年寄りを祝う

9月19日の敬老の日になみ、町内の各自治会で、長寿を祝う催しが行われ、地域のお年寄りが集まり、お互いの健康を確認し合いました。

9月18日虻田1区で開かれた「長寿まつり」は、今年対象となる75歳以上のお年寄りが57人で、当日参加したのはそのうち38名。

参加した皆さんは、ごちそうを食べながらお互いの健康を気遣い、昔話に花を咲かせていました。



長寿を祝う虻田1区「長寿まつり」

100歳おめでとう

洞爺湖町では、来年の3月までに森光一さん（入1区）と和田あいさん（虻8区）が100歳を迎えます。森さんは、明治45年2月26日生まれで、和田さんは、明治44年9月12日生まれ。

9月8日綱嶋教育長が、お二人を訪ねそれぞれに花束とお祝いを贈り、長寿をたたえました。



綱嶋教育長から恐縮してお祝いを受け取る森さん



花束を渡されうれしそうな和田さん」

アイヌ民族伝統儀式 カムイノミイチャルパ開く

9月4日

同支部の会員、室蘭や伊達、むかわの協会のほか真屋町長ら行政、教育関係者約50人が参加して先祖の霊を慰めました。今年は、台風12号の影響を考慮して、歴史公園にある先住民族慰霊碑前でなく、同集会所での開催に踏みきました。

洞爺湖町アイヌ先住民族慰霊祭（北海道アイヌ協会洞爺湖支部主催、妻木征男支部長）が入江1区集会所で開かれ、



厳かに行なわれたアイヌ先住民族慰霊祭

祭司木下梅雄さん（むかわ支部）の進行で、先祖代々の神など14の各々の神に祈りを捧げるカムイノミを実施。引き続きイチャルパが行われ、参加者全員で先祖の霊を供養し、慰霊祭を終了しました。懇談会では、むかわ支部の皆さんによりアイヌ古式舞踊が披露され、厳粛な踊りに見入っていました。

ツーデー
マー

全国のウォーカー 初秋の洞爺湖を満喫

9月9日、10日、2日間にわたって秋の洞爺湖を歩く、北海道ツーデーマーチが開かれ、全国からのべ1,532人のウォーカーが参加し、健脚を競い合いました。

初日は、朝からの小雨も上がり、秋晴れの下で「とうやこぐるつと一周コース」（40キロ）に参加した約400人が、洞爺湖畔の会場からスタート。引き続き「洞爺湖・豊浦パノラマコース」（20キロ）を始め10キロ、2キロの各コースの参加者が出発し、雨上がりの澄み渡った湖畔の空気を満喫しながら、ゴールを目指しました。会場では、ロータリークラブの会員の皆さんが、オニオンスープを振舞い、歩



初秋の洞爺湖を満喫するウォーカー

き疲れたウォーカーの気持ちを和ませました。

読書の家から



新刊案内

■みずうみ読書の家

へー 一般▽夜の橋(藤沢周平)
▽菅江真澄と旅する(安水稔和)
▽コプラテオ(真山仁)▽夜去り
川(志水辰夫)▽困っている人
(大野更紗)▽絵のある岩波文庫
への招待(坂崎重盛)▽紅梅(津
村節子)▽下町ロケット(池戸
潤)▽空也上人がいた(山田太
二)▽人生という名の手紙(タニ

エル・ゴットリーブ)▽素行調
査官(笹本平)▽日本人は何を捨
ててきたのか(鶴見俊介)▽北海
道地名めぐり湯浴み旅(尾崎功)
▽アイヌ語地名(柳原正文)▽円
空仏と北海(堺比呂志)▽逝きし
世の面影(渡辺恭二)▽よろずの
ことに気をつけよ(川瀬七緒)▽
完全オンサイト(玖村まゆみ)▽
官僚の責任(古賀茂明)▽風を見
にく(椎名誠)▽日本海軍40
0時間の証言(NHKスペシャル
班)▽一生モノの人脈術(鎌田
浩毅)

徳丸 滋 展

ニセコアンヌプリの風

10月12日(水)~11月6日(日)

■場 所 洞爺湖芸術館

■開館時間 9:00~16:00

■休 館 日 毎週月曜日

(月曜日が祝日の場合は翌日)

■入 館 料 一般 300円 高校生 200円
小中学生 100円



11/3 あぶた読書の家 リニューアル オープンセレモニー

9:30 テーブルカット

10:00 読み聞かせ

11:00 DVD「おまえうまそうだな」上映

詳細 教育委員会社会教育課 ☎74-3010

へロータリー文庫▽大震災の
中で(内橋克人)▽日本の淡水魚
258(松沢陽士)▽怒る富士
上・下(新田二郎)▽日本の野草
300(鈴木康夫)▽札幌の昆虫
(木野田君公)▽活動期に入った
地震列島(尾池和夫)▽砂文明と
自然(マイケル・ウエランド)
へ児 童▽ともしびをかけた
てへ上・下(ローズ・サトク
リフ)
●開館時間
午前10時より午後4時20分まで
●10月の休館日
13日・20日・27日・11月3日
(毎週木曜日・祝祭日休館)
みずうみ読書の家 ☎75・4702

わたしのうた



短歌

【あぶた短歌会】

九月定例会

露にぬれ朝日に映ゆるむらさきの

あざみの花に歩みとめらる

瓶にさすカサフ兰卡百合の

ゆたかなるその芳香は夜半も匂へり

思ひきり背をのぼしつつ秋日和に

何れの路へ曲りて行かむか

颱風が去れば秋の色増して

紫蘇の小花のほろほろと散る

妻も娘もすでに抜かされ孫の背丈

やがては吾をも見下ろすことに

ベランダの戸をあけはなちラジオとめ

座してカンタンの声に聞き入る

俳句

【あぶた俳句会】

九月定例会

野菊咲く石置くだけの馬の墓

人住めぬ街まで銀河連なりぬ

被災地の野菊生き伸ぶ力かな

鶏鳴の広がる牧や野紺菊

賞のもの覗旅荷や秋うらら

夜もすがら思ひを込めて虫しぐれ

山 木 孝

赤 塚 瑛 子

大 西 芳 子

北 島 加 代

太 田 智

元 田 フ ジ 子

井 村 育 子

三 瓶 修

小 笠 原 勇

矢 野 知 子

菅 原 敏 子

那 須 伶 子

「空き家バンク」に登録しませんか！

企画防災課地域振興グループ
☎74-3004



ジェレミー・トモヒコ・リントさん

——生年月日を教えてください。
リント 1989年2月1日生
まれの22歳です。

洞爺湖町の印象やこれからの抱負などを3人に聞きましたので紹介します。これから英会話教室や町の中で会う機会があると思いますので、気軽に声をかけてあげてください。

3年間英語指導助手として勤務していたメゲン・ハレルさんに代わって、新しい英語指導助手として、ジェレミー・トモヒコ・リントさんが8月1日から赴任しました。また毎年ボランティアとして受け入れている英国からの青年二人ジャレド・エドワーズさんとアダム・ロイさんも9月12日来町しました。



英語指導助手 ジェレミー・トモヒコ・リントさん
英国青年 ジャレド・エドワーズさん
アダム・ロイさん

エドワーズ 1993年1月1日生まれの18歳です。

ロイ 1992年9月23日生まれの19歳です。

——出身はどちらですか。

リント アメリカのオレゴン州です。

エドワーズ イギリスです。(ウエールズ)



ジャレド・エドワーズさん

ロイ イギリスです。(イングランド)

——洞爺湖町の最初の印象はどうですか。

リント 自然が美しく、湖と海が両方近くにある環境が素晴らしい。

エドワーズ 大変静かで見やすい町です。

ロイ 自然が美しく、大変穏やかな町です。



アダム・ロイさん

——日本食で好きな物と嫌いなものはなんですか。

リント 寿司、味噌汁、焼きそば、日本食すべて好きです。

エドワーズ 車エビ以外の日本食は大好きです。

ロイ 漬物は苦手ですが、そのほかの日本食は好きです。

——これからの洞爺湖町での生活でやってみたいことは何ですか。

リント スノーボードなどの冬のスポーツを楽しみたいです。洞爺湖についても興味があります。

エドワーズ 柔道をやってみたい。落ち着くような場所を見つきたい。

ロイ 剣道、カーリング、将棋、洞爺湖マラソン。

西胆振6市町 防災協定結ぶ

町の首長が協定書に署名しました。

従来は、室蘭、登別、伊達による3市防災協定と伊達、洞爺湖、豊浦、壮瞥の有珠火山防災協定がそれぞれ結ばれていましたが、それらを発展的に解消し、改めて6市町の枠組みで結びました。協定では、食糧や飲料水の提供、職員の派遣のほか、被災者受け入れなどの相互応援や平時での防災訓練なども記されています。

有珠山を抱える当町にとっても、非常に心強い協定といえます。

西胆振の室蘭市、登別市、伊達市、洞爺湖町、豊浦町、壮瞥町の6市町村が、大規模災害時に広域的に連携することを盛り込んだ防災協定を結びました。

9月2日には、室蘭市役所で調印式が行われ、6市



防災協定を結んだ6市町の首長

10月のイベントカレンダー

(10月11日～11月9日)

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
	11 ・軽スポーツ教室 ②(教)19:00～	12 ・結核・肺がん検 診(洞爺地区)～14日 ・アロマ教室② (教)19:00～	13	14 ・洞爺地区健康相談 (総)10:00～ ・保育所開放(本) 10:00～	15 ・金比羅山紅葉狩り &落ち葉絵づくり (ヒ)9:00～ ・縄文ロビー講座 (教)13:00～	16
17 ・高齢者運動会 (体)10:00	18 ・軽スポーツ教室 ③(教)19:00～	19 ・献血(虻田地区) ・アロマ教室③ (教)19:00～	20	21 ・洞爺地区健康相談 (総)10:00～ ・親子ふれあい遊 び(さ)10:00～	22	23
24	25 ・三樹は語る展示 (芸)9:00～ ・軽スポーツ教室 ④(教)19:00～	26 ・アロマ教室④ (教)19:00～	27 ・乳児/1歳6カ月/ 3歳児健診(愛)13: 00～受付	28 ・洞爺地区健康相談 (総)10:00～ ・保育所開放(本) 10:00～	29 ・カボチャのおやつ& 空き缶ランタン作り(財) 13:00～ ・洞爺湖町総合文化祭 展示(母)9:00～ステ ージ(虻)18:00～	30 ・洞爺湖町総合文 化祭展示(母)9:00 ～ステージ(虻)18 :00～
31 ・洞爺湖町総合文 化祭展示(母)9:00～	11/1	2 ・洞爺湖町民文化 祭展示(総)10:00～ ～4日	3 ・洞爺湖町表彰式 10:00～/・三樹は語 る座談会(芸)14:00 ～/・町民囲碁大会 (教)13:00～	4 ・洞爺地区健康相談 (総)10:00～ ・保育所開放(桜) 10:00～ ・献血(洞爺地区)	5	6
7	8	9 ・保育所開放(本) 10:00～				

・さ=健康福祉センターさわやか ☎76-4006 / ・総=洞爺総合センター ☎82-5111 / ・教=教育委員会 ☎74-3010 / ・虹=あぶたふれ合いセンター ☎74-2046 / ・愛=洞爺ふれ愛センター ☎87-2727 / ・母=母と子の館 ☎76-2937 / 財=財田自然体験ハウス ☎82-5999 / ・ピ=ピジターセンター ☎75-2555 / ・本=本町保育所 ☎76-2673 / ・桜=桜ヶ丘保育所 ☎75-2088 / ・芸=洞爺湖芸術館 ☎87-2525 / ・体=あぶた体育館 ☎76-4641

社会を明るくする標語

洞爺湖町合同補導委員会が、虻田地区の各小、中、高等学校で「社会を明るくする標語」を募集し、各学校ごとの優秀作品が決定しましたので、紹介します。

虻田小学校

あいさつは ともだちだけじゃ だめだよ
信号を 見て自分で 左右見て
考えて やっていいこと わるいこと

6年 4年 2年
成島 畑内 佐々木花南
励 蓮

洞爺湖温泉小学校

あいさつで たのしい一にち はじまります
あいさつは みんなのえがお 作るんだ
がんばろう みんながいるよ すぐそばに

6年 3年 1年
武田 三浦知 緒方 咲月
康成 咲歩

虻田中学校

「頑張れる！」 君の笑顔が 応援歌
あいさつで 心のパスを あなたにも
あいさつは 笑顔になれる おまじない

1年 2年 3年
老久保 野々村 菊地 駿希
愛花 彩世

洞爺湖温泉中学校

考えて 命は一つ 大切に
あいさつは こころをつなぐ バトンパス
人はみな 未来を作る ひとかけら

3年 2年 1年
佐藤 児玉 武田 英孝
祐介 龍一郎

虻田高等学校

洞爺湖町に 花を咲かそう みんなの花を
あいさつで 明るくしよう 洞爺湖町
花の町 未来へつなげ この自然

2年 3年 2年
新田 阿部 近
遥香 真絢 悠貴

人口と世帯の動き（平成23年8月31日現在） 男……4,685人（+2） 女……5,368人（+1） 計10,053（+3） 世帯……5,120世帯（△2）

うんどうかい



スポーツの秋。9月4日桜ヶ丘保育所の運動会が洞爺湖温泉中学校体育館で開催され、9月11日には、本町保育所と入江保育所との合同運動会が虻田小学校グラウンドで行われました。

園児らは、父母の声援を受けながら、徒競走や遊戯などを元気に披露しました。



本町・入江保育所合同運動会
- かわいい遊戯を披露する園児ら -



桜ヶ丘保育所運動会
- 元気よくスタートする園児 -



こんにちは赤ちゃん

ご家族の深い愛情につつまれて誕生したプリンセスのご紹介です。

ご家族は「早く大きくなーれ」と成長を楽しみにしていることでしょう。

いろいろな可能性を秘めて、洞爺湖町に誕生した赤ちゃん、その純粋な瞳は何を見つめているのでしょうか？



吉田 光希ちゃん
(みずき)
真一さん・好恵さん
7月13日生 洞第4

定時登録選挙人名簿登録者数

(平成23年9月2日現在)

男	女	計
3,946人	4,692人	8,638人

東奔西走

今月は文化の秋ということもあり、先人の業績や伝統文化の伝承について紹介しました。多くの先人の様々な活動やそれを絶えることなく伝えていくことの大切を感じました。「過去が未来を照らす」。

(H.O.)



今月のイベント

湯けむりドリンクラリー
仲間と楽しく杯を重ねる参加者